

LED 棚下灯

取扱説明書
施工説明書

保存用

この度は当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。

型番	長さ	全光束	消費電力	光源色
FM60K57W3A2	600mm	550lm	3.4W	昼光色
FM60K30W3A2				電球色
FM90K57W5A2	900mm	800lm	5.0W	昼光色
FM90K30W5A2				電球色
FM120K57W6A2	1,200mm	1,000lm	6.3W	昼光色
FM120K30W6A2				電球色

施工説明 工事店様へ この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

※説明の図は製品と一部異なる場合があります。

誤った取り扱いをした場合に生じる危害とその程度を次の区分で説明しています。

お守りいただく内容を、次の絵記号で説明しています。



警告

「死亡や重傷に結びつく可能性のある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行していただく内容です。

安全に関するご注意



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



施工は、施工説明に従い、確実に行う。

必ず守る



カバーは樹脂製のため、取り扱いに注意する。

必ず守る

破損によるけがの原因となります。万一、破損した場合、すぐに電源を切り交換してください。



表示された電源電圧・周波数で使用する。

必ず守る

指定外の電源電圧・周波数で使用すると、感電・火災の原因となります。



取り付け及び保守・点検作業の際は必ず電源を切る。

必ず守る

通電した状態で取り付け工事などを行うと、感電や照明器具が破損する原因になります。



照明器具の質量に耐える場所に取り付ける。

必ず守る

取り付け部の強度が十分でないと、感電・落下・けがの原因になります。



分解、改造しない。

禁止

落下・感電・火災の原因となります。



破損した状態で使用しない。

禁止

落下・感電・火災の原因となります。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



屋内の適正温度 (5℃～ 35℃) で使用する。

禁止

屋内でも著しい高温で使用すると、故障や発煙の原因になります。高温で使用すると、故障や短寿命の原因になります。



振動・衝撃のある場所には取り付けない。

禁止

落下・破損の原因になります。



高温の場所、直射日光の当たる場所には取り付けない。

禁止

器具の劣化・腐食・落下の原因になります。



雨水のかかる場所、湿気の多い場所には取り付けない。

禁止

水滴や湿気により絶縁不良になり、漏電・感電の原因になります。



酸や塩素などの腐食性ガスの発生する場所、さびやすい場所には取り付けない。

禁止

腐食や落下の原因になります。

〔お客様へ この説明書は大切に保管してください〕

安全に関するご注意

警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

- | | |
|--|---|
| <p>！ 点灯異常の際は電源を切る。
必ず守る 異常を感じたときは速やかに電源を切り、工事店・電気店に相談してください。継続使用すると感電・火災・落下・けがの原因になることがあります。</p> | <p>禁止 破損した器具を使用しない。
器具が破損した状態で使用しないでください。速やかに電源を切り、工事店・電気店に相談してください。継続使用すると感電・火災・落下・けがの原因になります。</p> |
| <p>！ 清掃の際は必ず電源を切る。
必ず守る 感電・破損の原因になります。</p> | <p>禁止 分解や改造はしない。
器具の分解・改造、部品の追加・変更、塗装などはしないでください。落下・感電・変形・火災の原因になります。</p> |
| <p>禁止 可燃物を近づけたり器具の真下に熱源を置かない。
器具を布や紙などの可燃物でおおったりかぶせたり、可燃性の木製・樹脂製の家具を近づけたりしないでください。また真下に暖房器具などの熱源を置かないでください。変形・変色・火災の原因になります。</p> | <p>禁止 器具のすき間に金属や可燃物などを差し込まない。
火災や感電の原因になります</p> |

注意 誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

- | | |
|---|---|
| <p>！ 定期的に点検する。
必ず守る 3年に1回は専門家(工事店・電気店)による点検を実施してください。設置して8～10年*経つと、外観に異常がなくても劣化は進行します。点検せずに長時間使用を続けると、まれに発煙・発火・感電などの原因になります。
※使用条件: 周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3,000時間点灯した場合。(JIS C8105-1解説による)</p> | <p>禁止 光を直視しない。
点灯中にランプを直視しないでください。目を痛めることがあります。</p> |
| <p>！ 屋内の適正温度(5℃～35℃)で使用する。
必ず守る 屋外や高温で使用すると、故障や短寿命の原因になります。</p> | <p>禁止 点灯中・消灯直後に触れない。
点灯中や消灯直後は、照明器具が高温になっていることがあるので触れないでください。やけどの原因になります。</p> |

使用上のご注意

- 器具の近くで他の機器のリモコン(リモートコントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。器具と他の機器のリモコンを離して使用してください。
- ラジオ、ワイヤレス機器は、なるべく本製品から離して使用してください。雑音が入ったり、誤動作したりすることがあります。
- 照明器具の電源は、電子レンジやコピー機などの高ワット製品とは回路を分けて使用してください。高ワット製品の使用時にちらつくことがあります。
- LED照明は、同一型番でも発光色、明るさが異なることがあります。
- 表示が発光するスイッチに使用した場合、スイッチの発光部が暗くなったり点灯しなかったりすることがあります。
- 照射距離が近いと、光むらが発生する場合があります。

その他のご注意

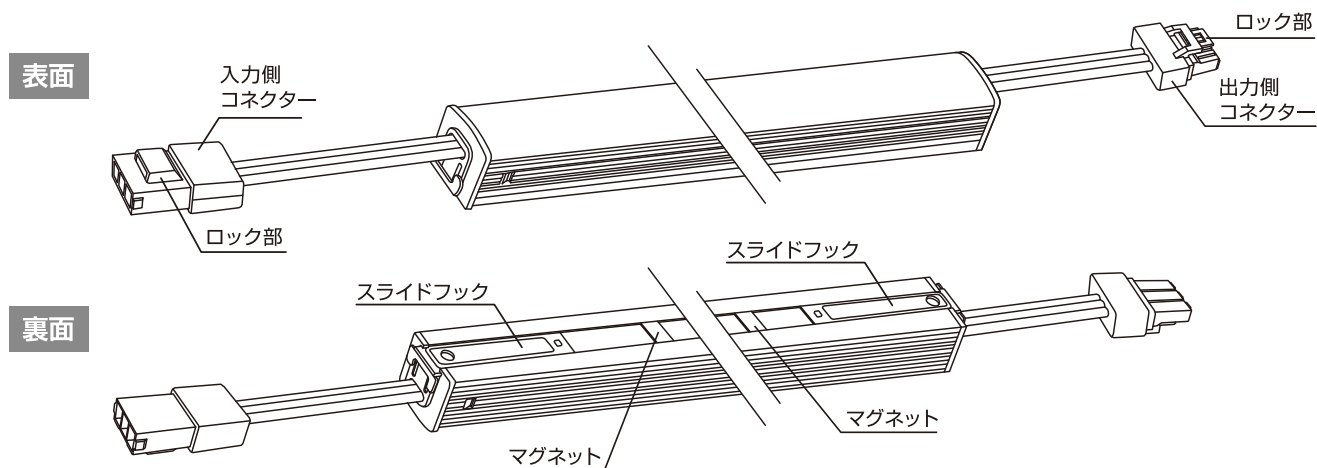
- 硫黄成分がある場所には取り付けしないでください。メッキ工場などのように硫黄成分を含むガス・蒸気・液体にさらされるおそれがある場所では使用しないでください。光学性能に影響を与える場合があります。
- 調光器(ライトコントロール)は使用できません。故障や短寿命の原因になります。
- 防犯カメラやビデオカメラを介して照射面を見た際、カメラのモニターや録画画像にしま模様やちらつきが見える場合があります。

お手入れ方法

安全に使用するため、以下の方法で定期的に清掃してください

- 清掃する際は必ず電源を切り、器具が冷えたことを確認してから行ってください。
- 照明器具のすき間に金属や可燃物を差し込んで清掃をしないでください。内部に残った場合に、発火や火災の原因になります。
- 清掃には、水または薄めた中性洗剤に浸した柔らかい布をよく絞って拭いてください。そのあと洗剤が残らないように水拭きしてください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。破損、変色の原因になります。

■各部名称 [図は一部を省略抽象化した図です。]



■取り付け前にご確認ください

器具重量、保守点検の際にかかる力に十分耐えるよう取付部の強度を確保してください。

⊘ 取付面が平らで凹凸がなく取付金具、取付ネジが確実に固定できることをご確認ください。

連結可能台数は器具型番表を参照ください。

不備があると、落下事故、不点灯、感電、漏電、火災の原因となります。

⊘ 電源コード、ジョイントコードは右記別売りパーツの専用品をご使用ください。

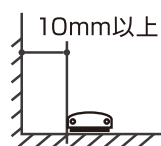
⚠ **警告** 器具同士の干渉を避け、器具の着脱を容易にするためには[図1][図2]を参照にして必要な間隔を確保してください。

[図1]



平行に設置する場合、10mm以上の隙間が必要です。不備があると不点灯、火災の原因となります。

[図2]



壁面とは10mm以上の隙間が必要です。不備があると不点灯、火災の原因となります。

■ご使用方法

●器具の設置方法



厳守



必ず電源を切ってください。感電落下の原因となります

①プラグコンセント用電源コードのコネクタと、本体の入力側コネクタのロック部を合わせてください。

②カチッと音がするまでしっかりと差し込んでください。

⊘ コードを外す場合は入力側コネクタのロック部を押しながら外してください。

⊘ 連結をする場合は、右記の専用ジョイントコードをご使用ください。
連最大連結数：20本まで（※長さや組み合わせに関わらず20本まで）

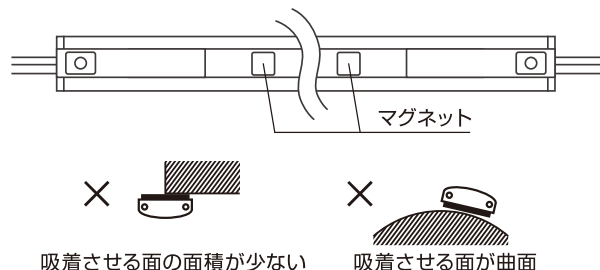
⊘ 配線を無理にねじったり、本体の間に挟み込んだりしないようにご注意ください。感電、漏電、火災の原因になります。

マグネットで取り付ける場合

●裏面のマグネットで吸着できる面に固定してください。

※吸着させる面の材質、厚さ、面粗さ、塗装などの状態により吸着力は減少します。ご使用前に本製品が確実に取り付けられているかを必ず確認してください。

※右図のような不安定な取り付けは絶対にしないでください。
落下し、破損・けがの原因になります。

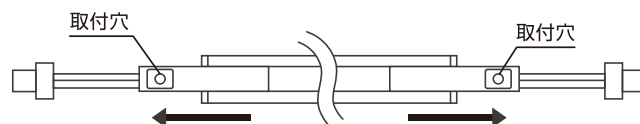


スライドフックで取り付ける場合

①本体裏面両端のスライドフックを左右にスライドさせます。

②取付穴が器具の外側に出るまでスライドしてください。

③取付面にセットして市販の木ネジで確実に固定してください。



●器具の点灯方法 ●電源コードのプラグをコンセントに差し込むと点灯します。